

つなぐ心、つながる街。



株式会社広交本社

# Keep Smiling!

お客さまから  
「ありがとう」と言われることに  
喜びを感じられる人に。

将来の広交グループの中核を担う  
リーダーとしての活躍を期待しています。

広交グループの仕事は、交通に関するさまざまな商品を、社員一人一人の手によって、直接お客さまに提供させていただくことです。当社の仕事は人と人との関わりが全て。つまり社員一人一人が広交の「商品」でもあると同時に、一人一人のパフォーマンスが当社の業績の維持、向上につながると考えています。皆さんのパフォーマンス向上のために当社はバックアップを惜しみません。そしてぜひ、これからの広交グループの成長をけん引し、経営の中核を担うポジションで活躍して欲しいと思います。

現在、観光をされたり車を購入されたりと、暮らしの中の主導権を持っているのは女性が中心です。また当社の従業員も女性の活躍が目覚ましい。これからは間違いなく女性の時代が来ると思っています。女性ならではのきめ細やかで、バイタリティーあふれる力を求めています。もちろん女性に限らず、人が好き、人を幸せにすることが好きな人、チームワークを大切にすることを当社は募っています。

学生の皆さんにとって人生はこれからが本番。学生時代は悔いの残らないよう、就活をいい意味でエンジョイしてください。応援しています。



代表取締役社長 前 泰弘

広島市出身。バス、タクシー、日産車のディーラーなど、交通手段を提供する広交グループの代表。好きな言葉は「平生往生（へいぜいおうじょう）」。

# Concept

バス、タクシー、旅行、車の販売  
この街の暮らしを支えるために…  
広島交通手段を担う。

広島で70年近くにわたり、市民の皆さまとともに歩み続けてきた広交グループ。

人と人、人と地域、人と文化、人と夢を結び、  
この街で暮らす人たちが日々の暮らしや楽しさを共にできるように。  
一人一人に寄り添う心で、これからもお客さまから必要とされる存在でありたいと願っています。

## 「人」と「人」のつながりを大切にする

お客さま一人一人との出会いを大切に、お客さまのお役に立ちたいと考え「ありがとう」と言わせていただくことに喜びを感じられる。「人」が好きで、地域に貢献したい、そんな気持ちを持った人こそ、この仕事に最適です。

## 仲間を大切に、常に成長していく

自ら考え、行動することは大切な要素です。同時に、自分一人だけの力ではなく、お客さまのご期待にそえるよう、さまざまな職種が協力し合い、一丸となって取り組むことで、一人一人のお客さまにご満足いただけることを大切にします。

## 心に響き、感動を届け、記憶に残るサービスを

時代の変化に敏感に反応しながら、お客さまの「心」に響き、期待を超えた「感動」をお届けし、「記憶」に残るサービスの提供を考えています。広交グループ1,000余名とその家族のネットワーク、広島市を中心とした商圏を持ち、地域に密着した地場資本会社であることは、最大の強みであり、この強みを最大限に生かしながら進化し続けていきます。



# Interview

旅するごとに自分も成長していける。  
子ども達の笑顔が一番のやりがいです。

現在、広交観光の営業として主に広島市内にある小学校の修学旅行の企画、手配、運営、そして添乗を行っています。入社1年目のときはまず、添乗員として必要な資格の勉強をしつつ、上司に同行して添乗業務を学びました。その他、ツアー業務の電話対応や受付、バス代金の計算方法などを学びながら、経験を積んで添乗員として現場に出ました。

業務内容としては、小学校の先生方から修学旅行のご相談をいただき、希望される時期や行き先、予算、人数などを打ち合わせて、バスや宿泊施設を確保し、1泊2日の旅を企画。担当させていただいている約30校分のツアー工程を考え、見積もり案を作成します。

修学旅行のほかにも、季節ごとのバスツアーなどを合わせると年間数百件の企画を考えています。1年を通して、常に新しい企画が動いている感じですね。

もともとデスクワークよりも外に出て人と関わる仕事を希望していたので、今の仕事はぴったりだと感じています。体力、コミュニケーション力、アイデア、情報など、自分の持っているものを生かせるからです。

現地では、安全を最優先した上で、旅の楽しさを提供するために頑張っています。添乗員として心掛けているのは、どんなことが起こっても臨機応変に、その場で出来るベストな解決策を探し出すこと。お客さまのご意見次第では、当日予定していたコースを変えることもあります。お客さまに満足していただくために、どこまで出来て、何が出来ないかということ判断するのが自分達の役割だと思っています。すべてがスムーズに進んだときには何事もなく過ぎていきますが、何かトラブルが起きた場合どうするか、そしてそれを次の仕事にどう生かしていくかということの線

り返しです。

旅行シーズンの春と秋はスケジュール的に大変ですが、それでも一つ一つの仕事と旅が貴重な経験になっていますし、何よりお客さまが喜んでくださるのが一番嬉しいです。これからはもっと効率的に仕事を進めて、自分達から新しい企画をどんどん生み出していきたいと思っています。

やるべきことは会社に入れば先輩達から教えてもらえます。自分も入社した頃は経験も知識もまったくありませんでした。何よりも大切なのは仕事に対する熱意です。明るく、元気良く、自分がやりたい仕事に向き合ってみてください。



広交観光 営業

丸山 浩之

入社3年目。25歳。「人と接する仕事が好き」と広交本社で採用となり、広交観光の営業に配属。現在の業務は主に小学校の修学旅行の企画・運営・添乗業務を行なっている。



喜びの言葉が一番のモチベーション。



広島交通 業務係 松田 凌希

入社1年目。23歳。学生時代に通学で使っていたオレンジバスに馴染みがあり、広島交通に興味を持つ。業務係として接客の基礎を学びながら、ステップアップのために資格取得を目指している。



中学、高校、大学とバス通学で、広島交通のオレンジのバスを使っていました。ずっと何気なく乗っていたバスがどういうふうに行き始めているのか、大学の合同企業説明会で話を聞いて興味を湧いたこともあり、エントリーしました。入社して最初感じたのは、明るくて楽しい会社だということ。社員同士の距離が近く、ざつぱらんとした雰囲気でもとても働きやすいです。現在は、お客さまからの電話対応、ご来客者の対応を担当。

バスピーの販売や定期券の更新、高速バス乗車券の発行や忘れ物の受け取りなどを行っています。今後、バス運行管理者と危険物取扱者の資格試験を受ける予定です。お客さまに当社のバスを選んでいただくために、きちんとした知識を持った上での確かな情報を提供できるようスキルを高めていきたいです。「広島交通のバスに乗って良かった」という喜びの言葉が一番のモチベーションになっています。

乗務員が100%の仕事ができるように支える。



広交観光 落合営業所 運行管理 宗 智章

入社3年目。25歳。添乗員を1年経験後、営業所でバスの運行管理を担当。乗務員の点呼やバスガイドの勤務管理、運行資料の作成などを行う。落合営業所の運行管理者として、バス運行の安全を支えている。



学生時代から旅行関係や運輸の仕事に就きたいと思っていて、大学のキャリアセンターで広交観光の募集が出ていたのを見て応募しました。入社1年目は営業として添乗員をやりましたが、2年目に落合営業所に異動になり、現在はバスの運行管理を担当しています。営業所はベテラン社員が多く、仕事で困ったことがあるといつでも相談できる環境です。自然災害や交通事故等が起こった場合にどのルートを通るの

がベストかを判断して伝えるなど、乗務員が100%の仕事ができるように支えるのが運行管理者の役割。ツアー先でトラブルがあったときの対応では、添乗員をしていた頃の経験が生かされています。就職活動はいろんな人生の先輩の話が聞ける貴重な機会です。どういう仕事を選ぶかは、人生のなかでも1番というくらい重要なこと。「あのとき本気で就職活動をして良かった」と納得できるように、最後までやり遂げて欲しいなと思います。

## 会社概要

社名	株式会社広交本社 (広交グループ)
本社所在地	広島市西区三篠町3丁目14番17号 TEL 082-238-3016 FAX 082-238-2624
創業・設立	1981年5月11日
資本金	2,000万円
代表者	代表取締役社長 前 泰弘
主な事業内容	路線バス事業、貸切バス事業、旅行業、タクシー事業、自動車販売業他
社員数	1,000名 (広交グループ合計)
決算期	年1回3月
売上高	162億5千万円 (広交グループ合計)

## 沿革

1981年	不動産管理業を主として広交興産株式会社を設立
1984年	株式会社広交本社に商号変更 広交グループ統括管理会社として現在に至る

## 株式会社広交本社



広島県広島市西区三篠町3-14-17 TEL 082-238-3016

<http://www.hiroko-group.co.jp/jinji/>